

こちらは県知事宛の「要望書」で、
県議会の方には議長宛に「陳情書」（内容は同一）を
同じく5月1日に提出しました。

宮城県知事 村井嘉浩様

令和2年 5月 1日

新型コロナウイルス感染拡大を受けた 個人事業者、フリーランスの家賃補助と休業補償の要望書

この度は、新型コロナウイルス感染拡大による個人事業者、フリーランスの家賃補助と休業補償につきまして、十分な対策をお願いしたく要望書を提出いたします。多くの県民の声を知っていただき、県による早急な措置を要望いたします。

【要望内容】

- 1.店舗、事業所の賃料など固定費の補償。例、減収は家賃5割補助。休業は8割補助など
- 2.休業要請対象に関わらず休業した小規模個人店、個人事業主、フリーランスへの補償
- 3.別紙「県民の声」にある要望

申請手続きは簡易に迅速にお願いします。また、今後コロナウイルス感染拡大の影響が長期化した場合は継続した支援措置を求めます。

わたしたちは、個人事業主、小規模事業所、フリーランスです。既存の団体には属しておらず、今回のような社会的非常時には見えにくい存在ですが、コロナ禍の影響をまっさきに受けています。そこで有志の会「みやぎコロナ互助会」を立ち上げました。

4月16日、日本政府は新型コロナウイルスの感染拡大を受けた緊急事態宣言の対象を全国に広げました。それに合わせて宮城県では仙台市を中心にこれまで週末のみの外出自粛の呼びかけから、

さらに5月6日までの外出自粛を要請しました。それによって個人事業店、フリーランスのなかでは無収入に近い状態に陥っている人がたくさんおります。

それでも毎月の家賃をはじめ固定費は営業の有無に関わらず発生し、収入が見込めない状態のまま支払いだけが続いている状態に困窮しております。もちろん、今最も優先されるべきは新型コロナウイルスの感染がこれ以上拡大しないようにすることです。そのためにすべての人が行動を8割減にすること、人と人が会わないようにすることが肝要であり、生業を一時的に休止することに協力は惜しみません。

しかし、今回の新型コロナウイルスの影響はすでに2ヶ月以上に及び、現段階でもかなり逼迫しているところでの休業要請には、応じたくても応じ切れない、廃業を覚悟しなければならない崖っぷちの状態になっています。また、知事が出された休業要請の対象外の業種であっても、感染拡大を避けるために営業を自粛している店舗、事業所、イベントが多くあり、その人達が何の補償もないままだと今後事業を継続していくのは困難です。

宮城県は東北の玄関口。他県、海外からの多くの旅行者、ビジネスマンが行き来し、移動人口が東北では突出して多い県です。宮城県のPRに注力されてきた知事にはいうまでもないことと思いますが、その魅力の一翼を担ってきたのは、地産地消を大切にする飲食店、地場産品の小売店であり、生産者と消費者をつなぐデザイナーや写真家やライター、文化を伝える映像作家、音楽家などの表現活動をするアーティストの存在もまた大きな役割を果たしています。そうした一朝一夕では作れない街の魅力を支えている地域の個人商店や家族経営の小さな事業者、フリーランスの方々が今、危機にさらされているのを知っていただきたく、そしてコロナ禍を乗り越えてこの宮城県でこれまで通り働き、営業を続けるための対策を講じてください。

とくに困窮しているのが、店舗、事業所の家賃です。仙台市の中心部の家賃の負担は大きく、この経費が軽減されれば将来の事業継続へ希望を感じる経営者は多いです。全国的には北九州市の賃料の8割補助などの例があります。

4月22日に発表された休業補償にはフリーランスについて触れられていないですが、ライブハウスや劇場が休業することで、ミュージシャン、俳優、音響、照明など、職を失う人たちがいます。施設で行われていたイベントが中止になることで、付随する職業であるデザイナー、写真家、ライターも同様です。フリーランスはもともと社会保障が手薄になりやすく、いったん仕事が途絶えると元に戻るのが容易ではありません。また、このような人たちの仕事はルーティンワークではない受注スタイルなので、減収を証明するのが困難です。

また、休業要請を行う施設の線引きから漏れ落ちる職業に目を向けてください。例えば、美容室は濃厚接触と3密のリスクが高い仕事内容でありながら休業要請はされず、感染の不安と経営の不安の二重のストレスを抱えて営業しています。なので、自主休業を決めざる得ないのに休業補償からは外れています。リスクを判断して休業した場合は、補償の対象にしてください。

休業要請の線引きの見直し、休業を要請するのであれば、かならずや補償もセットにすること、休業要請外の職種でも自発的自粛休業に対して支援をはかることを求め、一刻も早く、安心して自粛できる措置を強く要望いたします。

要望者代表

小規模事業者、フリーランス有志の会

「みやぎコロナ互助会」

前野 久美子 (book cafe 火星の庭)